

交流の街を実現します

中心市街地にある公共施設の有効活用や、デマンド方式による乗り合いタクシーの市内全域運行に向けた検討を行います。また、首都圏バックアップ機能の招致を進めます。

事 業	金 額	内 容
○全市域デマンド化推進検討事業	2,382万円	デマンド方式による乗り合いタクシーの市内全域運行の導入を検討（富士見地区において社会実験を開始）
◇大型商業施設出店促進事業	1億3,000万円	まちのにぎわいの核となる大型施設への出店を促進するため、大型商業空き店舗への出店企業を支援 ＜新規＞情報通信関連企業の誘致と雇用創出を図るための進出企業補助（3,000万円）
○まちなか活性化支援事業	1,000万円	まちなか活性化イベント開催のための環境整備、まちづくり会社設立に向けた調査研究など
○群馬総社駅周辺整備調査事業	500万円	JR群馬総社駅周辺地域整備に向けたまちづくりの基礎的調査

老後の不安と子育ての負担を軽減します

健（検）診の完全無料化や特定ワクチン接種の促進などを行い、子育ての不安解消に努めます。また、シルバー世代が地域で活躍できる場所をつくるなど、高齢者・障害者福祉施策を推進します。

事 業	金 額	内 容
○第3子以降給食費無料化	2,500万円	小中学校に同時に3人以上通学する世帯の3人目以降を無料化＜平成24年度第2学期より開始予定＞
◇がん検診事業	7億9,730万円	市民負担の軽減と市民の健康保持を図るため、各種がん検診の個人負担を完全無料化
○エリアマネージャー制度導入	44万円	地区住民・団体と各地区担当の保健師との連携、協働により健康増進施策を推進
○児童手当支給事業・子ども手当支給事業	55億1,751万円	（児童手当） 3歳未満 1万5,000円/月、 3歳～小学生 1万円/月 （第3子以降1万5,000円/月）、中学生 1万円/月 （6月から所得制限世帯 5,000円/月）
◇不妊治療費助成事業	7,045万円	一般不妊治療費：助成対象通算回数を拡大（2回→3回） 特定不妊治療費：2回目までの治療の助成上限額を拡大（15万円→20万円）
○あずけて安心看護師配置補助事業	1,873万円	病児・病後児に対する保育環境を充実するため民間保育所への看護師の配置を推進
○私立幼稚園預かり保育料軽減事業	1,500万円	保護者の負担軽減を図るため、私立幼稚園の預かり保育料の一部を助成（上限2,500円/月）
◇単位老人クラブ補助事業	3,383万円	補助額引き上げとクラブ間の補助額格差を是正し、クラブ活動のさらなる充実を支援
◇障害者相談支援事業	5,419万円	相談施設を3ヵ所増設し6ヵ所に拡充

人材育成の強化と教育環境の充実を進めます

本市で教育を受けた人材が、本市で暮らし、活躍する社会を目指します。

事 業	金 額	内 容
◇学校支援員、オープンドアサポーターなどの配置	4億100万円	教員支援の人的配置などを大幅に充実し、学習環境ときめ細やかな指導による基礎学力の向上を支援 ＜充実＞学校支援員（44人→70人） ・特別支援教育助員（25人→28人） ＜充実＞学習支援講師・前橋マイタウンティーチャー・図書館業務従事職員（1時間延長/日） ＜新規＞スクールソーシャルコーディネーター（不登校生徒などの学校復帰支援）
・中学校校舎等新增改築事業	13億3,400万円	＜新規＞第五中学校舎及び体育館改築基本実施設計 みずき中学校舎等改築工事（来年4月移転予定）
・芸術文化推進事業	10億5,597万円	芸術文化施設の整備工事（来年開館予定）、中心市街地の賑わいを見据えたソフト事業の実施など
・新富士見分館整備事業	1億5,300万円	来年度の開館に向け、図書館富士見分館の建設工事に着手
◇地域課題研究プロジェクト事業	5,227万円	＜新規＞地元企業などが抱える課題の解決と地域貢献・就労・雇用創出のため、前橋工科大学と地元企業による新たな共同研究を実施

本年度予算の「6つの基本目標」
主な事業を紹介します

ここでは政策目標を達成するための「6つの基本目標」を推進するために取り組む事業を紹介します。（○は新規事業、◇は充実事業）

地域活動を積極的に支援します

市民の要望や意見にスピーディーに応えるため、支所機能を拡充。また、事業要望制度の確立を目指し、地域活動を積極的に支援します。

事 業	金 額	内 容
○地域対策事業	400万円	支所管内（大胡・宮城・粕川・富士見）の地域課題解決などに迅速に対応するための経費（各支所100万円）
◇行政連絡事務運営事業	2億2,682万円	地域の活動を充実するため自治会に対する行政連絡事務交付金を引き上げ
○東公民館整備事業	500万円	公民館の移転整備に向け事業認定事務などに着手
○農産物安全・安心PR支援事業	128万円	安全な農産物を販売するため、農産物直売所の放射性物質検査を支援
○放射性物質検査の実施	180万円	消費生活センターに放射性物質検査機器を設置し、自家消費用農作物などの検査を実施
○古紙分別収集の全市域実施	3,000万円	紙ごみの減量化を図るため、10月から全市域に拡大実施

群馬県、近隣市町村と力を合わせます

幹線道路の整備促進のほか、ソフト分野においても、県や近隣市町村と連携を図ります。

事 業	金 額	内 容
○駒寄スマートIC周辺道路整備	5,400万円	群馬県や岡岡町と連携協力した駒寄スマートICの大型車対応化に伴うアクセス道路整備
・新市建設計画・新市基本計画に基づく幹線道路整備事業	9億1,333万円	隣接市町村と連携した大胡・宮城・粕川・富士見地区の18路線の整備

年間1,000人の雇用を創出します

できるだけ市内企業に公共事業を発注し、市内経済の循環と雇用の創出を図ります。また、農業の6次産業化・ブランド化を図り、新しい価値を創造します。

事 業	金 額	内 容
◇雇用対策事業	1,558万円	助成金制度の創設、就労相談、まえばし就活実践塾による雇用創出と就労機会を確保 ＜新規＞障害者などの雇用に係る中小企業事業主への雇用助成制度 ＜新規＞高校生キャリアセミナーの実施
◇環境配慮型企業支援事業	2億5,000万円	企業活動と環境の融和を促進するための設備などの導入を支援 ＜新規＞太陽光発電設備設置補助（上限1,000万円） ＜新規＞省エネ設備導入補助（上限150万円） ＜新規＞生産性向上・合理化・省力化設備導入補助（上限150万円） ＜新規＞廃熱利用システム・自家発電設備導入補助（上限1,000万円）
◇農畜産物加工品創出支援事業	362万円	＜新規＞6次産業化を推進するための施設整備、商品開発などに要する経費を補助
○公共施設緊急小規模修繕事業	1億円	市有施設の緊急修繕を市内中小企業者に発注し、市内経済を循環させ雇用を創出
◇耐震・エコ・子育て住宅改修支援事業	4,290万円	住宅の耐震化、省エネルギー化などの改修に対する支援の強化（耐震化等改修補助上限の引き上げ20万円→50万円）
◇道水路補修改良事業	13億6,010万円	道路・水路に係る維持補修改良などの促進